

みやま市シティプロモーション ログマーク使用マニュアル



くらし調う、
KURASHI TOTOYOU
みやま有明。

このマニュアルは、みやま市シティプロモーション・ログマークを正しく使用するためのルールやコンセプトをまとめたものです。

ログマークを使用する際に、本マニュアルをご確認ください。

基本方針／シティプロモーションのコンセプト

コンセプト

ととの 「調う、」

「調」という漢字には、互いがほどよくつりあうこと、手を加えてほどよくすることなどの意味があります。

みやまに残る風習・文化・資源を紐解き、歴史研究を参照していくと、

私たちがくらすこの地は、「日本から遠く離れた大陸で花開いた文明・文化が海を越え、伝承された有明の地」であると考えられる、
ということがみえてきました。

この大陸から伝わった文明・文化は、

自然との調和を図りながら、自然の恵みを頂戴し、少し手を加えることで、自分たちのくらしをつくり、調えていたものでもあります。

私たちが考える「調う、」とは、

古くよりこの地で続けてきた人と人、人と自然、自然と自然が互いに生かし合いながら共生すること。＝共奏(きょうそう)

人や自然との共生も含め、みやまの「くらしの価値」を見つめなおし、質を高め続けていくこと。＝深化(しんか) だと考えます。

「競争」ではなく「共奏・共創」すること、先に進める「進化」ではなく質を探究する「深化」の考え方が不可欠となるこれからの時代。

みやまに古から育まれ根付いてきた共生やもやいの心の素晴らしさを改めて認識・共有し、「みやまの共奏深化」を実現していきたい。

このような思いをこの「調う、」というコンセプトに込めています。

基本要素／シンボル

コンセプト

みやまのくらしづくりに共通する「手」をモチーフに作りました。

- くらし $\left\{ \begin{array}{l} \cdot \text{みやまのモノづくりの手（農業、伝統産業、コト・モノづくり など）} \\ \cdot \text{みやま文化や歴史を守り・救う手（伝統文化の継承 など）} \\ \cdot \text{みやまと結ぶ手（観光交流、おもてなし など）} \end{array} \right.$



手は、温かさや豊かで丁寧なみやまの営みをイメージしています。

また、くらしにつながる営みには、月が深くかかわっています。

両手を重ねた丸のカタチと黄色は、輝く月を表しています。

重ねられた手のなかに感じられる空間は、

何かを大切に持っている仕草やおむすびを握る（結ぶ）動作、月のカタチを表す動作を表しています。

上の手は、「くらしをつくりだす手」、

下の手は、「歴史や風土、文化などを大切に拾い上げ、守り続ける手」、

「両の手」で、「人・自然など、自分以外の誰か、何かの幸せを想う利他の心」を表しています。

※月とくらしの関係

みやまでは、旧暦（月暦）を参考にした農業・漁業が行われています。また、お産、体調や気分の変化なども月との関係があることが知られています。

みやま市の起点と考えられる「大陸から伝わった文明・文化」も、この月の暦を大事にしていました。

基本要素／キャッチコピー

「くらし調う、みやま有明。」は、
みやま市がこうありたいと目指すくらしのイメージ「調う、」を
市内外に伝えるためのコピーです。

食べたり、何かをつくったり、寛いだり、くらしをカタチづくる様々な営みを通して、
自分も誰かも心や身体が調律されるようなまちづくりを行っていきたい。
という、私たちの宣言を表した言葉でもあります。

「みやま有明」とは、
単に有明海に接した地域であるということを表したのではなく、
「大陸の文明・文化が海を越えて伝わってきた地」、
「その文明・文化を受け継ぎ、共生・もやいの心が根付いている地」
であること、これらを背景に、
「豊かな風土や心が息づいている地域」
であることを概念的に表したものです。

くらし調う、 KURASHI TONOU みやま有明。

市民、市内の事業者、活動団体のみなさんへ・・・

みやまの歴史や文化的な背景、その価値を知っていきましょう。
そして、みやまを築いてきた人々がそうしてきたように、
自分以外の相手や自然を大切にしていきましょう。
人と人、人と自然、自然と自然の調和を図りながら、
みやまのくらしをつくり、その質を高めていきましょう。
そうすることで、自ずとみやまでのくらしがもっと楽しくなり、
「誰かに自慢したくなるまち」をつくりあげることができると思います。

市外のみなさんへ・・・

相手や自然を想い、人と人、人と自然、
自然と自然の調和が図られたくらしが、ここみやまにあります。
みやまでのくらしや体験を通して、
自分自身もそっと調っていくことができるはずです。

ロゴマーク／基本タイプ

「シンボル」と「コピー」を組み合わせたものをロゴマークとして使用します。
本来のイメージを損なわないよう、ルールに基づいて使用してください。

[ロゴマーク 基本タイプ]

ロゴマークの基本となるパターンです。

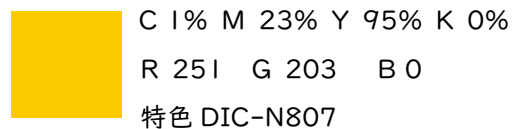
[ロゴマーク 基本タイプ和文のみ]

小さなサイズで使用する場合（英字の視認性が担保できない場合）、英字なしパターンを使用します。

[ロゴマーク シンボルのみ]

のぼり旗やラベルシールなど、マークを象徴的に活用するようなデザインをする際に限定して使用します。

ロゴマーク／指定カラー



ロゴマーク／モノクロ表示



※色数に制限がある時に使用

[基本タイプ]



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

くらし調う、
みやま有明。



[基本タイプ和文のみ]



くらし調う、
みやま有明。

くらし調う、
みやま有明。

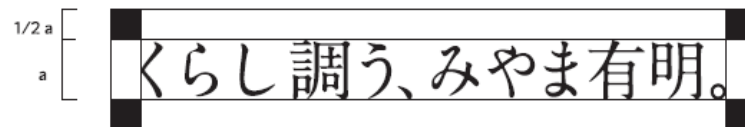
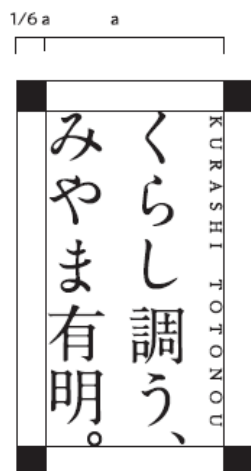
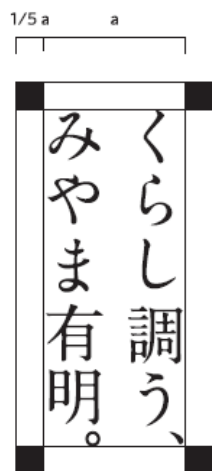
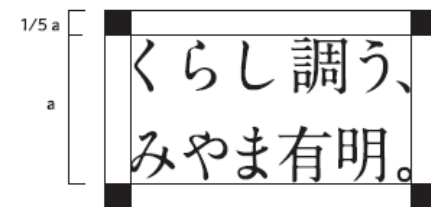
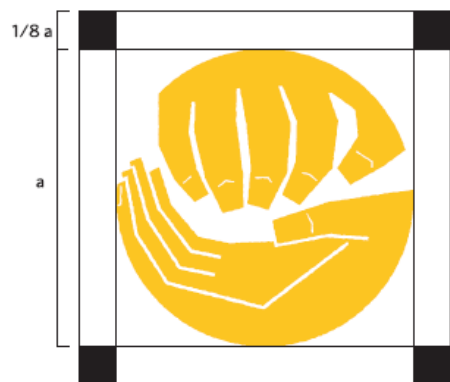


[シンボルのみ]



ロゴマーク／アイソレーションエリア（最小余白）

ロゴマークの使用にあたり、視認性を確保するため周囲に一定の余白エリアを設ける必要があります。余白エリアには他のいかなる要素も配置・干渉されないようご注意ください。



ロゴマーク／最小使用サイズ

視認性と独立性を確保するために、最小使用サイズを設けています。最小使用サイズより小さくして使用することはできません。あるサイズを超えて小さくする際に、アルファベットを取ることを検討。

印刷サイズ／WEB サイズ

●印刷媒体

●WEB 媒体

ロゴマークのみ

最小表示サイズ 13mm

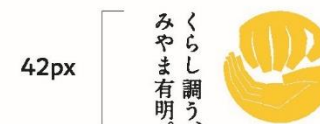
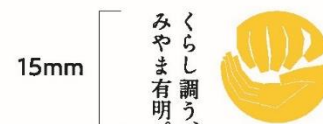
最小表示サイズ 20px



ロゴマーク + コピー

最小表示サイズ 15mm

最小表示サイズ 42px



ロゴマーク + コピー
英字あり

最小表示サイズ 20mm

最小表示サイズ 57px



ロゴマーク／使用禁止例

下記を参考に、ブランドイメージや視認性を損わないように
ロゴマークを使用してください。

書体を変えない



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

変形をしない

くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。



バランスを変えない



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

色を変えない



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

傾けない



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

フチをつけない



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

半透明で使用しない



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

コピーを変えない



沁みる、
みやま有明。

参考／ロゴタイプ・和文英文・文字組

くらし調う、
KURASHI TONONOU
みやま有明。

KURASHI TONONOU
くらし調う、
みやま有明。

くらし調う、みやま有明。
KURASHI TONONOU

参考／ロゴタイプ・和文・文字組

くらし調う、
みやま有明。

みく
やらし
ま調う、
有明。

くらし調う、みやま有明。

参考／ロゴマーク・ロゴタイプ（英文あり）



くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。

くらし調う、
KURASHI TOTONOU
みやま有明。



参考／ロゴマーク・ロゴタイプ（和文のみ）



くらし調う、
みやま有明。

くらし調う、
みやま有明。





くらし調う、
みやま有明。

[本マニュアルに関するお問い合わせ]

みやま市企画振興課地方創生係

0944-64-1550 sousei@city.miyama.lg.jp